また、平成21年度における収納済歳入額は、107,114,243,108千円であって、歳入予算額（102,558,155,543千円）に対して104.4%（前年同期100.3%）の収入割合となり4,556,087,565千円の増加となる。この増加額の性質別内訳は、次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

区分	金額
租税及印紙収入	1,872,075,690
官業益金及官業収入	△ 759,457
政府資産整理収入	△ 94,862,172
雑収入	△ 231,200,639
公債金	△ 1,500,000,348
前年度剰余金受入	4,510,834,492
計	4,556,087,565

(3) 歳　出

平成21年度第４・四半期中の支出済歳出額は、29,568,206,353千円であって、歳出予算現額107,068,990,035千円に対して27.6％（前年同期27.3％）の支出割合となる。これを前年同期24,923,889,346千円に比べると4,644,317,006千円の増加となる。

これは、地域活性化・公共投資推進費において917,093,170千円、地域活性化・経済危機対策推進費において727,546,442千円、政策金融費において615,438,111千円の増加があったこと等のためである。

以下、所管別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所管	21年度第４・四半期	前年同期
皇室費	3,296,599	3,706,290
国会	38,940,761	33,292,804
裁判所	87,775,970	99,083,882
会計検査院	4,825,397	4,737,099
内閣	61,345,036	59,624,930
内閣府	306,888,268	258,981,073
総務省	3,038,950,136	1,642,078,209
法務省	212,905,995	227,936,805
外務省	471,824,308	452,954,338
財務省	6,741,666,894	6,470,396,269
文部科学省	2,174,148,602	1,808,484,435
厚生労働省	7,875,464,858	7,208,328,304
農林水産省	1,371,684,442	1,235,514,032
経済産業省	1,218,621,646	757,135,643
国土交通省	4,052,514,455	2,941,094,236
環境省	274,725,794	150,239,074
防衛省	1,632,627,185	1,570,301,915
計	29,568,206,353	24,923,889,346

また、平成21年度における支出済歳出額は100,973,424,388千円であって、歳出予算現額（107,068,990,035千円）に対して94.3%（前年度93.0%）の支出割合となり6,095,565,647千円の差額を生ずる。

上記差額のうち、本年度において支出を終わらず翌年度へ繰り越した額は3,940,356,413千円であって、不用となった額は2,155,209,234千円である。

なお、上記の翌年度繰越額および不用額の所管別内訳は、次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所管	翌年度繰越額	不用額
皇室費	144,007	420,874
国会	13,819,643	5,188,389
裁判所	15,158,139	8,898,688
会計検査院	—	603,067
内閣	5,953,564	2,234,064
内閣府	73,226,806	84,847,984
総務省	1,303,285,916	97,724,598
法務省	78,631,299	12,884,094
外務省	61,066,700	16,258,141
財務省	2,528,601	1,102,192,203
文部科学省	485,432,962	61,164,330
厚生労働省	133,988,275	210,890,679
農林水産省	396,397,658	147,837,698
経済産業省	232,331,202	26,092,600
国土交通省	1,004,841,930	262,465,213
環境省	37,261,052	45,310,908
防衛省	96,288,653	70,195,695
計	3,940,356,413	2,155,209,234

以上の詳細は、別表第１のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てた。

2．特　別　会　計

(1) 歳　入

平成21年度第４・四半期中の各特別会計の収納済歳入額合計は、104,997,051,840千円であって、歳入予算額合計381,673,266,007千円に対して27.5%（前年同期24.9%）の収入割合となる。これを前年同期99,057,403,230千円に比べると5,939,648,609千円の増加となる。

これは、国債整理基金特別会計において3,854,529,716千円、年金特別会計業務勘定において1,502,495,558千円の増加があったこと等のためである。

また、当年度末における収納済歳入額合計は377,893,116,074千円であって、歳入予算額合計（381,673,266,007千円）に対して99.0%（前年度97.6%）の収入割合となる。

(2) 歳　出

平成21年度第４・四半期中の各特別会計の支出済歳出額合計は、67,243,518,801千円であって、歳出予算現額合計378,566,450,486千円に対して17.7%（前年同期19.3%）の支出割合となる。これを前年同期74,180,728,297千円に比べると6,937,209,496千円の減少となる。

これは、年金特別会計業務勘定において1,543,927,751千円、労働保険特別会計徴収勘定において681,980,627千円の増加があったが、国債整理基金特別会計において6,985,393,753千円の減少があったこと等のためである。また、当年度末における支出済歳出額合計は348,060,034,709千円であって、歳出予算現額合計（378,566,450,486千円）に対して91.9%（前年度93.5%）の支出割合となる。

以上の詳細は、別表第２のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てた。